学校番号	３０１８

令和２年度 **地理歴史** 科

教科	地理歴史	科目	日本史Ｂ	単位数	（ ３ ）単位	年次	（ ２ ）年次
使用教科書	『詳説　日本史Ｂ』（山川出版社）						
副教材等	『新詳　日本史』（浜島書店）　　『詳録　新日本史史料集成』（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じる。
・資料・史料にもとづいて、物事を考える
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・国内外の地理的条件や歴史的条件をふまえつつ、現在の日本およびその歴史のあり方を考える。
・わが国の文化がどのような特色をもち、どのような伝統が形成されてきたかについての認識を深める。

２　学習の到達目標

わが国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	我が国の歴史の展開から課題を見いだし、国際環境と関連づけて多面的・多角的に考察し、我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連づけて総合的に理解し、その知識を身につけている。
評価方法	ワークシート、レポート、授業ノートの提出。学習状況の観察。 [主題学習、文化財見学] レポートの提出。ポスターの作成。	定期考査の結果。ワークシート、レポート、授業ノートの提出。学習状況の観察。 [主題学習、文化財見学] レポートの提出。	定期考査の結果。ワークシート、レポート、授業ノートの提出。学習状況の観察。 [主題学習、文化財見学] レポートの提出。ポスターの作成。	定期考査の結果。ワークシート、レポート、授業ノートの提出。学習状況の観察。 [主題学習、文化財見学] 作成・提出物の質の高さやまとまりの良さ。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期中間	歴史へアプローチ①	・[主題学習] 日本史への誘い(1)－高校の日本史とは ・[主題学習] 日本史への誘い(2)－日本史を学ぶことの意味	○ ○	 ○	○		a:設定された主題について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:設定された主題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c:設定された主題について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:設定された主題について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート レポート 授業ノート
	日本文化のあけぼの	・文化の始まり ・農耕社会の成立 ・古墳とヤマト政権	○	 ○	 ○	○ ○ ○	a:日本列島における旧石器文化・縄文文化・弥生文化・古墳文化の時代について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:日本列島における旧石器文化・縄文文化・弥生文化・古墳文化の時代について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:日本列島における旧石器文化・縄文文化・弥生文化・古墳文化の時代について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:日本列島における旧石器文化・縄文文化・弥生文化・古墳文化の時代について理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 授業ノート
	律令国家の形成	・飛鳥の朝廷 ・律令国家への道 ・平城京の時代 ・天平文化 ・平安王朝の形成	 ○ 	○ ○ ○	 ○ 	○ ○ ○ ○ ○	a:日本における律令国家の形成・発展について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:日本における律令国家の形成・発展について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:日本における律令国家の形成・発展について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:日本における律令国家の形成・発展についてについて理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 授業ノート
前期期末	貴族政治と国風文化	・摂関政治 ・国風文化 ・地方政治の展開と武士 ・[主題学習] 古代の日本海交易－十三湊と越の国	 ○ ○	○ ○	 ○ 	○ ○ ○ 	a:王朝国家・国風文化の繁栄と変質について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:王朝国家・国風文化の繁栄と変質について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:王朝国家・国風文化の繁栄と変質について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:王朝国家・国風文化の繁栄と変質について理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 授業ノート
	中世社会の成立	・院政と平氏の台頭 ・鎌倉幕府の成立 ・武士の社会 ・蒙古襲来と幕府の衰退 ・鎌倉文化	 ○ ○	○ ○ 	 ○ 	○ ○ ○ ○ ○	a:日本における前期中世国家のあり方について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:日本における前期中世国家のあり方について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:日本における前期中世国家のあり方について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:日本における前期中世国家のあり方について理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 授業ノート

後期中間	武家社会の成長	・室町幕府の成立 ・幕府の衰退と庶民の台頭 ・室町文化 ・戦国大名の登場	○	○ ○	○	○ ○ ○ ○	a:日本における後期中世国家のあり方について関心を高め、意欲的に追究しようとしている b:日本における後期中世国家のあり方について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:日本における後期中世国家のあり方について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:日本における後期中世国家のあり方について理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 授業ノート
後期末	幕藩体制の確立	・織豊政権 ・桃山文化 ・幕藩体制の成立 ・幕藩社会の構造	○	○ ○	○	○ ○ ○ ○	a:日本における近世国家の成立・発展について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:日本における近世国家の成立・発展について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:日本における近世国家の成立・発展について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:日本における近世国家の成立・発展について理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 授業ノート
	幕藩体制の展開	・幕政の安定 ・経済の発展 ・元禄文化 ・[主題学習] 日本における読み書きの歴史を考える	○ ○	○	○ ○	○ ○ ○	a:江戸時代中期の発展と繁栄について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:江戸時代中期の発展と繁栄について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:江戸時代中期の発展と繁栄について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:江戸時代中期の発展と繁栄について理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 授業ノート

※　表中の観点について　　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。